

MUJI 無印良品

スチールユニットシェルフ・ボックス・引出し・2段

組立・取扱説明書

保存用

- お買い上げありがとうございます。
- 組み立て、ご使用前に必ずお読みください。
- この説明書は必ず保管してください。

組立ての前に必ずお読みください
※ 組み立てに十分な場所を確保し、敷物等を敷いて床や既存の家具に傷が付かないよう、注意して行ってください。
※ 組み立ては必ず2人以上で行ってください。
※ フィッティングパーツ取り付けに「電動工具」は使用しないでください。
※ ボルトやナットなどにゆるみがないか定期的に点検し、安全をご確認の上、ご使用ください。

完成図 ※ この組み合わせはボックス・引出し・2段と帆立(2本)と棚板パーツ(2枚)を使用した組み合わせで作成されています。

完成図
(引出し2段取付けた状態)
※ 図はサイズ、中タイプとなります。

注意
※引出しを取り付ける場合は、帆立の横棧、下から7段目の高さが可能です。
下から8段目以上(中サイズより上の位置)に取り付けることは出来ません。
※高い位置にボックス本体を取り付ける場合は、不安定になりやすいため、転倒防止製品と合わせてご使用ください。(目安:高さ100cm以上)

パーツリスト

01 内側板 (左右あり) ※左右あります ※溝のある方が後側です	02 サイドパネル ※左右共通 ※凹みのある方が上面です。	03 底板 ※溝のある方が後側です ※上下あります
X1	X2	X1

04 背板	05 天板	06 コーナーパーツ ※左右共通
X1	X1	X2

07 引出し

X2

フィッティングパーツリスト

(A) ボルト・大	(B) ボルト・中 (コーナーパーツ用)	(C) ボルト・小 (天板用)	(D) ナット	(E) ネジ (レール用)
X8	X4	X4	X8	X6

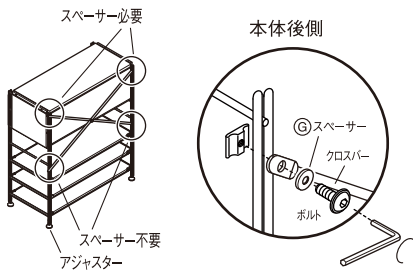
(F) 引出しレール ※ネジ穴位置注意 ※左右あります	(G) スペーサー ※クロスバーとボックスが 緩衝する箇所にお使い ください	(H) 突板シール ※組立後、ボルト表面に 貼ってください。	(I) 六角レンチ	(J) ドライバー
X2	X2	X5	X1	X1

組み立ての前にご準備ください

- 1 ボックスの設置高さを、別紙「組合せ一覧表」を参照の上、お決めください。(高さ制限があります)
- 2 既にお使いのスチールユニットシェルフにボックスを設置され、下記に該当する場合、それぞれご準備ください。

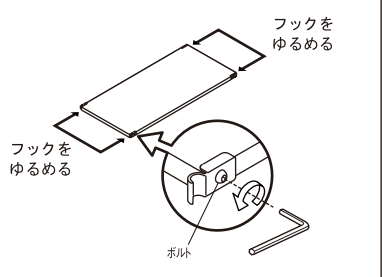
【ボックスとクロスバーの固定箇所が重なる場合】

クロスバー固定ボルトとクロスバーの間に
(G) スペーサーを取り付け、ボルトがボックス
に触れないようにしてください。



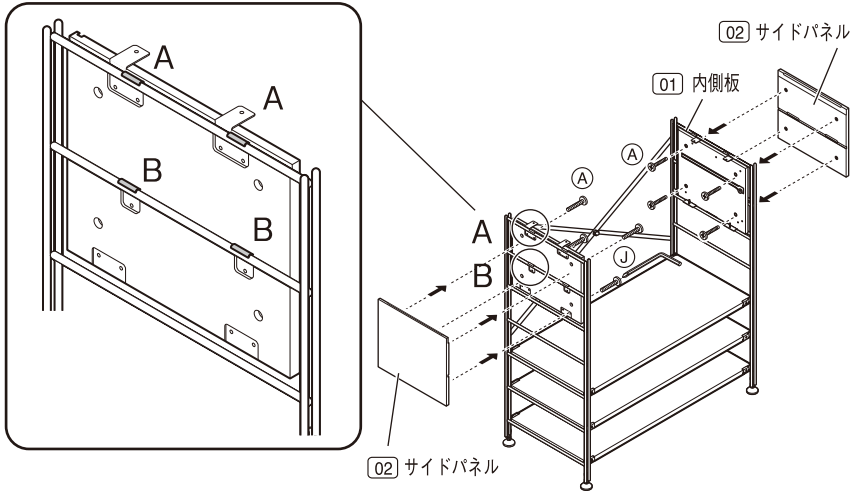
【ボックスを取り付ける箇所に棚板がある場合】

棚板の四隅に固定されているフックの
ボルトをそれぞれ、六角レンチを使って
はずしてください。



- 3 帆立の脚先にあるアジャスターで水平調整をし、本体に歪みがないようにしてください。

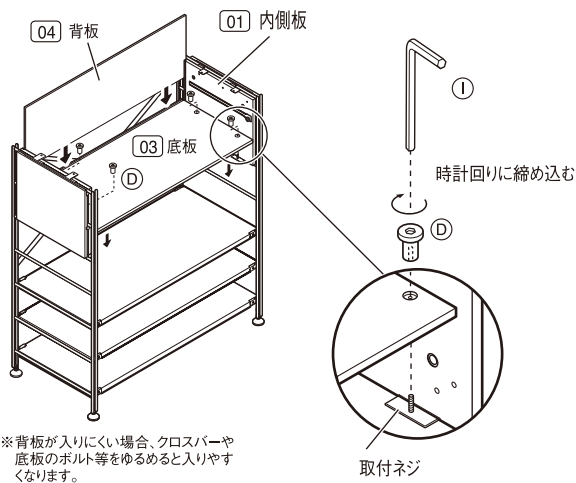
- 1 **01** 内側板を用意し、設置したい帆立の横棧に A, B の金具を引っかけながら取り付けます。(※仮止め状態なので落下しないようご注意ください)
02 サイドパネルと **01** 内側板で帆立を挟み込みながら (A) ボルト・大を (J) ドライバーで締め付け固定してください。



注意

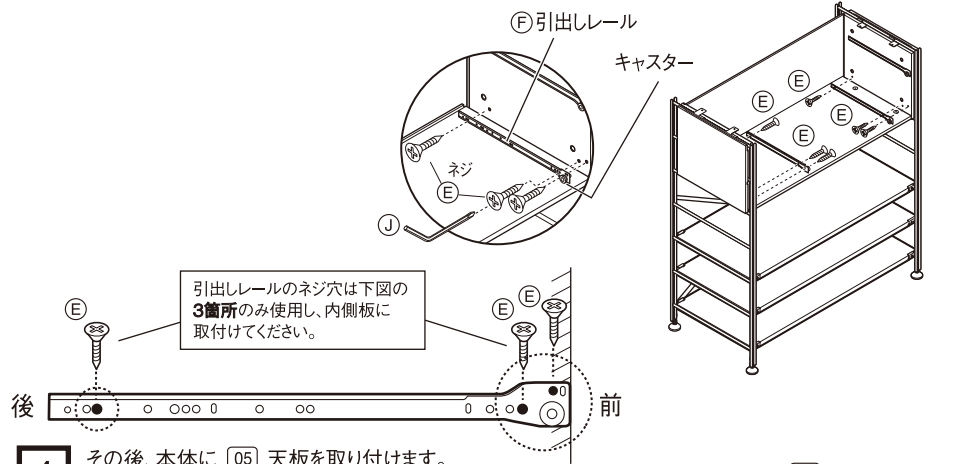
- ・ボックスを2段以上組む場合は、下段から順に組み立ててください。上段から下段方向へは組み立てできません

- 2 **01** 内側板どうしで挟まれた箇所に **03** 底板を取り付けます。
※その際、**01**内側板と溝位置が合うようご注意ください。
01 内側板の取付ネジに合うように位置調整し、上方向から **03** 底板をはめ込み、底板穴部に (D) ナットで締め込みます。
その後、**01** 内側板の後方の溝に合わせ、上方向から **04** 背板を差し込みます。

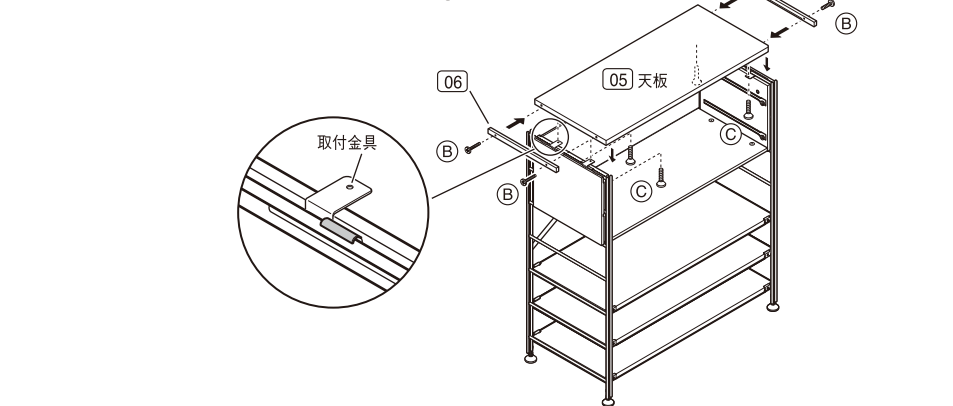


※背板が入りにくい場合、クロスバーや底板のボルト等をゆるめると入りやすくなります。

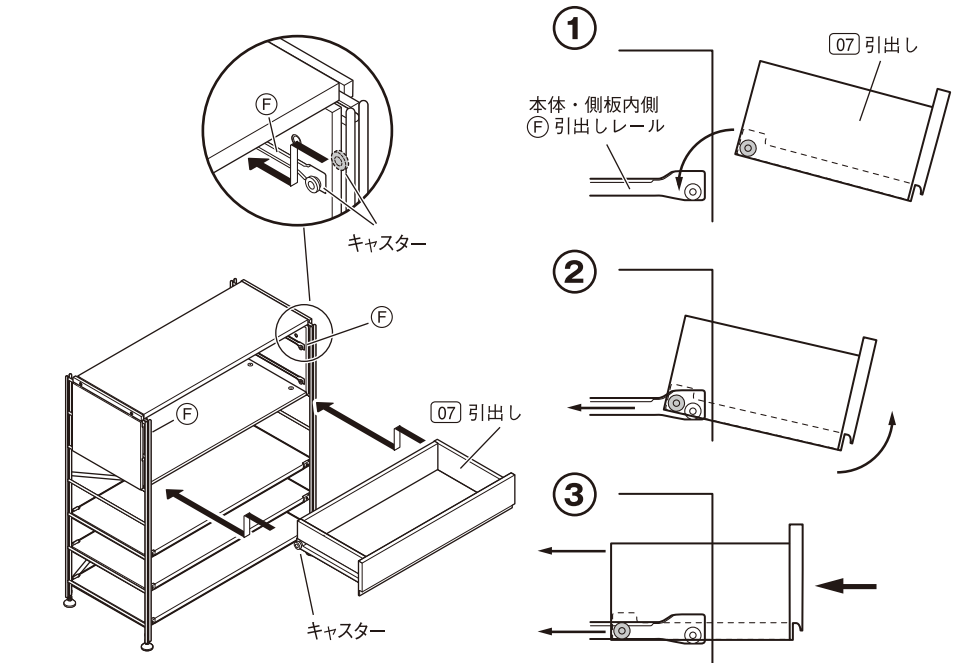
- 3 内側板の下部に (E) ネジで (F) 引出しレールを (J) ドライバーで
下図レール穴位置に合わせ取り付けてください。



- 4 その後、本体に **05** 天板を取り付けます。
(ボルト穴がある方が下側です)
01 内側板上面の取付金具に合わせ、下から (C) ボルト・小で締め込み固定します。その後、天板と内側板の合わせ目に
06 コーナーパーツの平らな面を合わせ、(B) ボルト・中で締めます。



- 5 本体・側板内側の (F) 引出しレールに合わせ、**07** 引出しを入れ込んでください。
しっかり止まるまで奥に入れ込みます。
下図のように、引出しレールのキャスター同士をはめ込みながら入れ込んでください。



- 6 組み立て後、ボックスの各棚の間に、隙間等がないか確認し、ゆるみや隙間がある場合は、位置を調整の上、しっかり締め直してください。

- 2 の手順で、ゆるめておいたクロスバーをしっかり締めて固定し、
(H) 突板シールをボルト表面に貼ってください。

使用上のご注意

- ボックスを左右に連結してお使いの際は、別紙「連結のしかた」をご確認の上、配置してください。
- この商品は本紙「組立・取扱説明書」、及び別紙「取り扱い上のご注意」「設置の際のご注意」をお読みいただき、正しくご使用ください。
- 「組立・取扱説明書」及び「取扱上のご注意」に記載していない使用方法、設置方法等のご不明な点につきましては、お買い求めの販売店にお問い合わせください。